

令和6年度

第2回本巢市総合教育会議議事録

(令和7年2月18日)

本巢市教育委員会

第 2 回 本 巢 市 総 合 教 育 会 議 議 事 録

- 1 開 会 令和7年2月18日(火) 午後1時30分
- 2 閉 会 令和7年2月18日(火) 午前3時00分
- 3 会議場所 市役所本庁舎 3階 大会議室
- 4 出席又は欠席した構成員

(1)出席構成員

市 長	藤原 勉
副 市 長	谷口 博文
教 育 長	川治 秀輝
教育委員	汲田 美枝子
教育委員	小澤 明年
教育委員	黒田 隆吉
教育委員	松浦 尚美

(2)欠席構成員

なし

- 5 説明のため出席した者の職氏名

市 長 部 局	総 務 部 長	村澤 勲
教育委員会事務局	事 務 局 長	
	兼教育総務課長	高木 孝人
	参事兼学校教育課長	薄田 茂樹
	参事兼社会教育課長	野原 徹二
	幼児教育課長	脇田 純一
	学校教育課主幹	新井 恒雄
	幼児教育課主幹	長沼 有希子
	教育総務課総括課長補佐	小林 恵美

- 6 協議事項

- (1) 学校教育課の取り組みについて
 - ・子どもの手による「本巢市こどもの権利条例」
- (2) 幼児教育課の取り組みについて
 - ・本巢市版 幼小架け橋プログラム
 - 子供たちの「やりたい！」があふれ、育ちがつながる架け橋期をつくるために
- (3) 社会教育課の取り組みについて
 - ・派遣事業の報告

- 7 質疑応答・意見交換

8 市長講評

開会 午後1時30分

高木事務局長：開会の宣言。市長にあいさつを求めた。

藤原市長：あいさつの中で、本巢市こどもの権利条例について、本巢市の教育の予算対応について話をした。

高木事務局長：各課3課の取り組みについて説明、質疑、意見交換後、市長講評と進めていく。協議題（1）学校教育課の取り組みについて説明を求めた。

薄田課長：資料及びプレゼンにて説明した。

（資料 子どもの手による「本巢市こどもの権利条例」～「すべての友達が幸せでいるために」～）

高木事務局長：協議題（2）幼児教育課の取り組みについて説明を求めた。

脇田課長：幼小架け橋プログラムについて新井主幹、長沼主幹に説明を求めた。

新井主幹

長沼主幹：資料及びプレゼンにて説明した。

（資料 本巢市版 幼小架け橋プログラム 子供たちの「やりたい！」があふれ、育ちがつながる架け橋期をつくるために～「生活科」「音楽科」幼小合同の授業づくりから～）

高木事務局長：協議題（3）社会教育課の取り組みについて説明を求めた。

野原課長：資料及びプレゼンにて説明した。

高木事務局長：各課の取り組みについて質疑、意見を求めた。

松浦委員：こどもの権利条例は異年齢で作成しているので、みんなにどのように伝えていくのか心配したと思うが、中学生がサポートしてくれて順調に進んですばらしかった。沖縄派遣や東北派遣、能登半島地震へボランティアで行く中学生の生徒の行動力がすごいと思った。

黒田委員：学校教育課の内容がとても濃い。こどもの権利条例は教育委員会で教育長の報告である程度聞いて理解していたが、プレゼンを聞いていたら内容が深いことがわかった。新聞報道や市からの発信で、市民に理解をしてもらいたい。市や学校、子どもが取り組んできたことを続けてほしい。幼児教育課の幼小の架け橋は本巢市だからできる取り組みだと思った。社会教育課は防災士が自治会で動き出している。自治会に来て防災備蓄の賞味期限が切れているかの確認をしてくれた。3課の取り組みを聞いて

て密が濃いと思った。

小澤委員 : 学校運営協議会で能登半島地震へボランティアで行く中学生の話が出た。この行動力は素晴らしいと思ったし、地域に波及してほしいと思った。また、学校と幼稚園の存続の話が出た。

汲田委員 : 各課の取り組みを聞いて、本巣市の教育は岐阜県一ではなく、日本一だと感じた。能登半島地震へボランティアで行く中学生の顔つきは本物だと思った。糸貫中学校の体育大会、糸貫東幼稚園の運動会を見たが、走る姿や顔つきが本物だと思った。

高木事務局長 : その他質問等がないことを確認した。

谷口副市長 : 自分たちの時代はやらされていた。しかしプレゼンを見て、自分たちで考え、行動している子どもたちの姿を見て、素晴らしいと思った。

藤原市長 : 本巣市の教育は全てが先駆的なもの。岐阜県一ではなく日本一と言われるように頑張っていきたい。一人一人が生き生きして取り組んでいく。自分たちが自慢できる取り組みをしていく。市全体でみんなで日本を世界を背負っていく子どもたちを取りこぼすことない教育を教育委員会と協力して行っていきたい。

高木事務局長 : その他質問等がないことを確認した。

高木事務局長 : 閉会を告げた。

閉会 午後3時00分